

横尾 和久 学長・教授

【学位・医療資格】医学博士・医師

【研究分野】形成外科学・創傷外科学・公衆衛生学

【略歴】

1953 年生まれ

1972 年 愛知県立明和高校卒業

1978 年 名古屋大学医学部卒業

1986 年 学位取得（名古屋大学・医学博士）

1978 年～1987 年 社会保険中京病院形成外科勤務

1987 年～ 愛知医科大学形成外科講師

1990 年～ 同准教授

2006 年～ 同教授

2019 年～現在に至る 同名誉教授

2019 年～2023 年 社会医療法人大雄会・形成外科顧問

2023 年 4 月より学校法人佑愛学園愛知医療学院短期大学・学長

日本専門医認定機構・形成外科専門医

中部形成外科学会・名誉会員

日本形成外科手術手技学会・名誉会員

日本熱傷学会・専門医・名誉会員

日本創傷外科学会・専門医

【著書】

烧伤创面处理图谱.

科学技术文献出版社（中国）

2008 共著

家庭医学大事典 赤あざ（血管腫）.

小学館（東京）

2008 共著

標準形成外科学 第6版 第Ⅲ編 後天性疾患 第4章外傷 熱傷 B. 局所療法.

医学書院

2011 共著

熱傷治療マニュアル 改訂2版 [2] 局所治療方針 (重症熱傷).

中外医学社 (東京)

2013 共著

形成外科治療手技全書Ⅲ 創傷外科 第3章 熱傷 4)四肢・手 (低温熱傷を含む).

克誠堂出版 (東京)

2015 共著

TEXT 形成外科学 改訂第3版 各論Ⅱ. 後天性疾患 IV. 熱傷 F. 局所療法.

南山堂 (東京)

2017 共著

皮膚科医・形成外科医のためのレーザー治療スタンダード 第3章 標準的なレーザー治療を身につける

6. 毛細血管奇形 (単純性血管腫) の標準的レーザー治療.

羊土社 (東京)

2017 共著

臨床脈管学 第36章 先天性疾患 C. 脈管形成異常.

日本医学出版

2017 共著

その他 33 編

【論文】

A Novel Uncoupler of Mitochondrial Respiration, 9, 10-Epoxy-12-octadecenoate, Exists in Human Burned Skin.

J. Clin. biochem. Nutr.

1986 共著

Transverse lumbosacral back flap の検討.

整形・災害外科

1990 共著

熱傷の治療 - 自家他家（異種）混合移植、人工皮膚を中心に -.

日本皮膚科学会雑誌

1991 共著

YAG laser treatment causes rapid degeneration and regeneration of collagen fibres in pig skin and facilitates fibroblast growth.

J. Plast. Surg. Hand Surg.

2012 共著

特集：眼瞼下垂手術における私の術中調整の工夫 腱膜性眼瞼下垂手術における私の術中調整(1).

形成外科

2013 共著

High-resolution 400K oligonucleotide array comparative genomic hybridization analysis of neurofibromatosis type 1-associated cutaneous neurofibromas.

Gene

2015 共著

形成外科領域でのレーザー：単純性血管腫のレーザー治療.

日本レーザー医学会誌

2015 共著

特集／形成外科領域におけるレーザー・光・高周波治療 乳児血管腫に対する最近のレーザー治療.

PEPARS

2016 共著

基本編 I. 基本手技 植皮 1 4. カミソリ型採皮刀による極薄分層植皮術.

形成外科

2017 単著

その他 156 編